

Yacht Match Race
南波誠メモリアルマッチ in 葉山 2007

2007年5月18～20日 開催

大会実施結果 報告書

2007年5月

財団法人日本ヨット協会 特別加入団体
日本ヨットマッチレース協会

目次

・謝辞	p.2
・実施概要	p.3
・大会レポート		
1日目 マッチレース	p.4
マリンウエア展示即売会	...	p.5
2日目 マッチレース	p.6
エキジビジョンレース	p.7, 8
パーティー	p.9
3日目 マッチレース	p.10
表彰式	p.11
(参考資料)		
成績表	p.13
対戦表	p.14
賞品授与一覧	p.15

謝辞

日本を代表するセーラーで、世界最高峰のヨットレース「アメリカスカップ」のスキッパーを日本人として唯一務めた南波誠氏が不慮の落水事故で行方不明となって以来、10年の月日が経過しました。また、南波氏が発起人となり設立した日本ヨットマッチレース協会(JYMA)も設立10年を迎えることができました。

本大会は、南波氏が持つヨットへの情熱と愛情を引き継いでいこうとする、意欲ある者達が結集して企画運営いたしました。

協力者様、協賛者様を始めとする数多くの方々のご支援を賜り、本大会を成功裏に終えることができましたことを、心より御礼申し上げます。ここに、本大会の結果を謹んでご報告させていただきます。

また、本年秋には、同じく葉山マリーナをベースに、国際マッチレース大会の開催を予定して、大会の規模はより一層大きくなっていきます。何卒、今後ともより一層のご支援、ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

2007年5月

日本ヨットマッチレース協会
会長 戸谷 壽男

大会実施概要

大会名称: **南波誠メモリアルマッチ in 葉山 2007**

主催: 日本ヨットマッチレース協会(JYMA)

協力: (株)葉山マリナー、葉山マリナーヨットクラブ、ニッポン・セール・トレーニング

協賛: ヘリーハンセン/日本製麻産業(株)、ヘンリーロイド/株一点鐘、セールレーシング/有フルマークス、マーフィー&ナイ/株フェニックス、(株)ラッフルズ、(財)日本マリンスポーツ普及教育振興財団、アサヒスーパードライ/アサヒビール(株)、(株)フォーシーズ、Barokes Wine

機材提供: キヤノンマーケティングジャパン(株)

開催地: **葉山マリナー** (神奈川県葉山町)

開催日: **2007年5月18日(金)~20日(日)**

参加チーム数: 8チーム

競技艇: YAMAHA-30sn(6艇)

大会グレード: ISAFグレード 4 (International Sailing Federation認定)
JYMAグレード 1.7

大会レポート

1日目 5月18日(金) 【マッチレース】

強い南風が葉山の海を覆い、波風ともに激しいコンディションで朝を迎える。大会最初の艇長会議では、天候の変化に合わせてレーススケジュールを進行させていくことが確認される。艇長会議後、各チームはレース艇の準備に取りかかる。

マッチレースを実施するにはあまりにも厳しいコンディションのため、レース艇は葉山マリーナを出航後、隣の葉山新港に係留し一時待機。風が落ちることを選手全員が期待する。その後、艇長会議が数回繰り返された後、レース委員長は午後3時にレース艇の出航を指示。波風ともに大変強いコンディションの中、日没までの限られた時間で、ようやくマッチレースが始まる。

強風のため、ワンポイント・リーフ(縮帆) & ノー・スピネーカーというセイル制限が指示される中、本大会最初のマッチが行われる。結局、日没近くまで懸命に大会を進行させるものの、大会1日目は3フライト、9マッチを消化するのみに留まった。

暫定順位としては、優勝候補の一角である大学生セーラー本吉が堂々の3連勝で首位を走る。それを追うのが、葉山マリーナヨットクラブ所属艇「アドニス」のヘルムスマン紙と、三重県奥志摩の紀州ヨット少年団からやってきた横山。JYMA会長を務める還暦セーラー戸谷の不調が目につく展開。優勝候補の最有力である中村と初参戦の村越は、対戦なしのまま大会1日目を終えることとなった。



陸上待機が指示された艇長会議



「リング」、「らせん」で有名な作家・鈴木光司氏は、本吉チームのクルーとしてマッチレース初参戦

暫定成績(1日目終了時点)

暫定順位	スキッパー	戦績 1日目のみ	累計
1	本吉 夏樹	3勝	3勝
2	紙 聡	2勝1敗	2勝1敗
2	横山 浩	2勝1敗	2勝1敗
2	進藤 雄介	2勝1敗	2勝1敗
5	戸谷 壽男	3敗	3敗
5	星野 啓示	3敗	3敗
-	中村 匠	対戦なし	対戦なし
-	村越 俊介	対戦なし	対戦なし

大会レポート

1日目 5月18日(金) 【マリンウェア展示即売会】

本大会の開催期間中、葉山マリーナ内特設会場において、協賛社様による「マリンウェア展示即売会」が開催される。大会に集う選手、関係者の注目を集めるとともに、週末には葉山マリーナを訪れる数多くの来客が期待される。



準備に余念のないスタッフ



葉山マリーナ



大会レポート

2日目 5月19日(土) 【マッチレース】

朝、強い北風が葉山の海を覆う。昨日は南の強風、今日は北の強風と、葉山の厳しい風がレーサー達を翻弄する。1時間ほど葉山マリーナ内で待機した後、レース艇が出航しレースへ向かう。本日は、日本ヨット協会会長であり、アメリカスカップへ挑んだニッポンチャレンジの会長でもある山崎達光氏が観戦にお越し頂いている。

いよいよ大会2日目のレースがスタート。先ほどまでの北の強風がどんどん落ち始め、風向が目まぐるしく変化する中、各チームはどの風をどこで掴むか、鋭い読みと戦略が求められる難しい展開。第4フライトの3マッチとも、接戦・逆転が繰り返されるスリリングなマッチとなった。その後、今度は風が弱くなり、風向も定まらないため、レースは一時中断。本格的な南風の吹き込みを全チームが海上で待つこととなった。

2時間ほど風待ちをした後に、レースが再開される。風が南に変わったため、本部船を中心とするスタートエリアが、葉山新港の防波堤の目の前に設定される。防波堤の上は海上公園となっており、絶好のマッチレース観戦スポット。日本に数あるヨットレースの中でも、陸上からの観戦にふさわしい大会は、葉山で行われるこのマッチレースが一番であろう。防波堤上の観覧席では、マリッジジャーナリスト高槻和宏氏によるマッチレース実況中継が行われ、地元葉山の近隣住民達の目を引くこととなった。レースは安定した南風の中、エキサイティングなマッチが展開された。

暫定順位としては、世界ランキングで日本人中no.1の中村が余裕の4連勝で首位を独走。1日目首位の本吉がそれを追う展開。昨日不振の戸谷は本日2勝1敗で復調。本日より登場の村越は片目も開かず、明日の奮起が期待される。



防波堤上は絶好の観戦スポット



4連勝で首位を走る中村匠チーム

暫定成績(2日目終了時点)

暫定順位	スキッパー	戦績 2日目のみ	累計
1	中村 匠	4勝	4勝
2	本吉 夏樹	2勝1敗	5勝1敗
3	紙 聡	2勝1敗	4勝2敗
4	横山 浩	1敗	2勝2敗
4	進藤 雄介	1敗	2勝2敗
6	戸谷 壽男	2勝1敗	2勝4敗
7	星野 啓示	1勝2敗	1勝5敗
8	村越 俊介	4敗	4敗

大会レポート

2日目 5月19日(土) 【エキジビションレース】

大会2日目のマッチレースは少し早めに終了して、全艇葉山マリーナに帰港する。これからは皆が楽しみにしていたエキジビションレース。まずは、陸上本部でスポンサーチームとタッグを組むマッチレーサーが抽選で選ばれ、混成チームが結成された。健闘を誓う証として、スポンサーとスキッパーががっちりと握手する。安全対策などの注意事項が言い渡された後、レース艇は拍手で見送られて出航。レース海面へ向かう。

レースコースは、三角形を時計回りに一周するオリジナルな設定。葉山新港防波堤上をスタート&フィニッシュラインの一端とするため、数多くの観覧客の目の前でスタートが切られる。夕方の気まぐれな風のいたずらで、レースは大混戦。逆転に次ぐ逆転が繰り返される。最後は的確な風の読みと強運を発揮した、「マーフィー&ナイ」チーム(星野スキッパー)がレースを制した。



目の前で繰り広げられる熱戦に沸く観客たち



防波堤上のレース本部からスタート信号は発せられた

エキジビションレース成績

順位	チーム	スキッパー
1	マーフィー&ナイ	星野 啓示
2	「リング」鈴木光司	紙 聡
3	セールレーシング	進藤 雄介
4	ラッフルズ	本吉 夏樹
5	ヘンリーロイド	村越 俊介
6	ヘリーハンセン	中村 匠



風の強弱や風向の変化で順位は刻々と入れ替わる



横一線のキレイなスタート

大会レポート
【エキジビジョンレース】～出場チームの紹介～



優勝「マーフィー&ナイ」with 星野啓示チーム



準優勝 チーム「リング」鈴木光司&紙聡チーム



3位「セールレーシング」with 進藤雄介チーム



4位「ラップルズ」with 本吉夏樹チーム



5位「ヘンリーロイド」with 村越俊介チーム



6位「ヘリーハンセン」with 中村匠チーム

大会レポート

2日目 5月19日(土) 【パーティー】

大会2日目の海上でのイベントがすべて終了した後、18時から葉山マリーナ・キャプテンズルームでパーティーが開催される。パーティーには、出場選手ばかりではなく、大会を支えていただいている協賛者様や、葉山マリーナヨットクラブを始めとする協力者様にもお集まりいただき、総勢150人を集めて盛大に行われた。

まずは、協力者様からのご挨拶をいただく。そして、その後は、大会の冠となっている南波誠氏の追悼式典。先月4月27日に「午後は〇〇おもしろテレビ」(日本テレビ系列)で全国放映された番組映像を、プロジェクタで鮮やかに投写して、一同真剣に見つめる。その後、南波氏のクルーであったプロレーサー原健氏や、京都よりお越しいただいた南波夫人と息子からメッセージを頂戴し、一同南波氏の意志を引き継いでヨットに取り組むことを誓った。

その後、東京生まれハワイ育ちの女性シンガー「ChiyoTia」のライブステージ。葉山マリーナヨットクラブ恒例の「マッスルバー」から出てくるビールやカクテルに心地よく酔いながら、夜遅くまでパーティーは続いた。



南波誠さん追悼映像の上映



追悼映像を真剣に見入る参加者たち



筋肉美を競い合う「マッスルバー」のみなさん



ChiyoTiaの透き通る声に心を洗われるひととき



南波夫人とご子息からのメッセージ

大会レポート

3日目 5月20日(日)【マッチレース】

天気は快晴、風は南の順風。マッチレースには絶好のコンディションで大会最終日を迎える。

予選ラウンドロビン・ステージ

まずは、予選ラウンドロビン・ステージの残り4フライトがスタート。中村が7戦全勝で予選1位突破を決める。続く2位は紙。1日目首位だった本吉は3位。そして、1日目不振であった戸谷が、最後に進藤を下し4位に滑り込む。

セミファイナル・ステージ

上位4チームによって争われるセミファイナル・ステージの対戦は、予選1位の中村が大方の予想を裏切り本吉を指名したことで、波乱の予感。中村はその本吉を2連勝であっさりとし決勝へ。もう一方の対戦、紙vs戸谷は、1勝1敗で第3戦までもつれ込み、最後は戸谷が粘りきり決勝進出を決めた。

ファイナル・ステージ

葉山新港防波堤上の観覧席の目の前で激しいマッチが繰り広げられる。決勝戦は中村の2連勝。大会通算11連勝で完全優勝を果たす。3位決定戦は、本吉が星を一つ落とした後、マッチレースのタクティクスを駆使して2連勝を決める。5位決定戦では、3日目に2勝し波に乗る村越を進藤が堂々と下した。また、7位決定戦では、星野が逆転で横山を下した。

ラウンドロビン・ステージ結果

順位	スキッパー	戦績
1	中村 匠	7勝
2	紙 聡	5勝2敗
3	本吉 夏樹	5勝2敗
4	戸谷 壽男	3勝4敗
5	進藤 雄介	3勝4敗
6	村越 俊介	2勝5敗
7	横山 浩	2勝5敗
8	星野 啓示	1勝6敗

セミファイナル・ステージ結果

	1	2	3	
中村	○	○	-	WIN
本吉	×	×	-	LOSE
	1	2	3	
紙	×	○	×	LOSE
戸谷	○	×	○	WIN



ファイナル・ステージ結果

決勝戦		1	2	3	
中村	○	○	-	WIN	
戸谷	×	×	-	LOSE	
3位決定戦		1	2	3	
本吉	×	○	○	WIN	
紙	○	×	×	LOSE	

大会レポート

3日目 5月20日(日)【表彰式】



Nanba Memorial 2007.5.18-20

優勝の喜びを爆発させる中村匠チームのシャンパンファイト

最終成績

順位	skipper	チーム名
優勝	中村 匠	Higher Faster
準優勝	戸谷 壽男	TOYA
3位	本吉 夏樹	BEAR with Orbit
4位	紙 聡	ADONIS
5位	進藤 雄介	鯨会東京ポルノチーム
6位	村越 俊介	Stace
7位	星野 啓示	AFFINITY
8位	横山 浩	Team 万太郎

優勝チーム紹介

氏名	ポジション
中村 匠	スキッパー
木村 正巳	メインセールトリマー
本田 敏郎	ヘッドセールトリマー
伊藝 徳雄	バウマン



(参考資料)

成績表p.12
対戦表p.13
賞品授与一覧p.14

南波誠メモリアルマッチ in 葉山 2007

2007年5月18日~20日 ISAF Grade 4、JYMA egf 1.7



RESULT
最終成績

ラウンドロビン・ステージ

code	ranking	skipper	中村	本吉	戸谷	進藤	横山	紙	星野	村越	pts	place	code
1	1	中村 匠		○	○	○	○	○	○	○	7	1	q1
2	6	本吉 夏樹	×		○	○	○	×	○	○	5	3	q3
3	7	戸谷 壽男	×	×		○	×	×	○	○	3	4	q4
4	9	進藤 雄介	×	×	×		○	○	×	○	3	5	q5
5	11	横山 浩	×	×	○	×		×	○	×	2	7	q7
6	21	紙 聡	×	○	○	×	○		○	○	5	2	q2
7	28	星野 啓示	×	×	×	○	×	×		×	1	8	q8
8	29	村越 俊介	×	×	×	×	○	×	○		2	6	q6

ranking順は
JYMAスキッパー・ランキング
(2007年5月1日時点)

next
stage

セミファイナル・ステージ

sf1	skipper	1	2	3	pts	W/L	code
W	中村	○	○	-	2	W	Wsf1
O	本吉	×	×	-	0	L	Lsf1

sf2	skipper	1	2	3	pts	W/L	code
B	紙	×	○	×	1	L	Lsf2
L	戸谷	○	×	○	2	W	Wsf2

ファイナル・ステージ

決勝戦	1	2	3	4	5	pts	W/L	place
Wsf1	中村	○	○	-	-	2	W	1
Wsf2	戸谷	×	×	-	-	0	L	2

3位決定戦	1	2	3	pts	W/L	place	
Lsf1	本吉	×	○	○	2	W	3
Lsf2	紙	○	×	×	1	L	4

5位決定戦	1	pts	W/L	place	
q5	進藤	○	1	W	5
q6	村越	×	0	L	6

7位決定戦	1	pts	W/L	place	
q7	横山	×	0	L	8
q8	星野	○	1	W	7

最終順位

place	skipper	team
1	中村 匠	HIGHER FASTER
2	戸谷 壽男	TOYA
3	本吉 夏樹	BEAR with Orbit
4	紙 聡	ADONIS
5	進藤 雄介	鯨会東京ボルノチーム
6	村越 俊介	Stace
7	星野 啓示	AFFINITY
8	横山 浩	Team 万太郎



南波誠メモリアルマッチ in 葉山 2007    Pairing List
対戦表

2007年5月18日~20日 ISAF Grade 4, JYMA reg 1.7 大会終了時点

ラウンドロビン・ステージ

	no.1 flight	no.2 flight	no.3 flight	no.4 flight	no.5 flight
1	紙 - 戸谷 ○ ×	横山 - 戸谷 ○ ×	星野 - 横山 × ○	星野 - 戸谷 × ○	紙 - 本吉 ○ ×
2	横山 - 遠藤 × ○	星野 - 紙 × ○	遠藤 - 紙 ○ ×	紙 - 中村 × ○	戸谷 - 村越 ○ ×
3	本吉 - 星野 ○ ×	遠藤 - 本吉 × ○	戸谷 - 本吉 × ○	本吉 - 村越 ○ ×	中村 - 星野 ○ ×

	no.6 flight	no.7 flight	no.8 flight	no.9 flight	no.10 flight
1	村越 - 紙 × ○	遠藤 - 戸谷 延期	中村 - 遠藤 ○ ×	村越 - 遠藤 × ○	村越 - 星野 ○ ×
2	星野 - 遠藤 ○ ×	中村 - 村越 ○ ×	村越 - 横山 ○ ×	横山 - 中村 × ○	本吉 - 中村 × ○
3	戸谷 - 中村 × ○	横山 - 本吉 × ○			紙 - 横山 ○ ×

中継ファイナル・ステージ

	no.11 flight	no.12 flight	no.13 flight	no.14 flight
1	遠藤 - 戸谷 × ○	本吉 - 中村 × ○	中村 - 本吉 ○ ×	本吉 - 中村 キャンセル
2		戸谷 - 紙 ○ ×	紙 - 戸谷 ○ ×	戸谷 - 紙 ○ ×

ファイナル・ステージ

	no.15 flight	no.16 flight	no.17 flight
1	村越 - 遠藤 × ○	紙 - 本吉 × ○	本吉 - 紙 ○ ×
2	本吉 - 紙 × ○	中村 - 戸谷 ○ ×	戸谷 - 中村 キャンセル
3	戸谷 - 中村 × ○	星野 - 横山 ○ ×	



賞品授与一覧

順位	対象	賞品	御提供者様
優勝	中村匠チーム	「セールレーシング」のキャップ	(有)フルマークス
		「ベアー」のTシャツ	(株)ラッフルズ
		「バロークスワイン」白・ロゼ	Barokes社
		優勝表彰グラス、オリジナルTシャツ	JYMA
準優勝	戸谷壽男チーム	「ベアー」のTシャツ	(株)ラッフルズ
		「マーフィ&ナイ」のTシャツ	(株)フェニックス
		「アサヒスーパードライ」1ケース	アサヒビール(株)
		「バロークスワイン」赤	Barokes社
		準優勝表彰グラス、オリジナルTシャツ	JYMA
3位	本吉夏樹チーム	「セールレーシング」のベスト	(有)フルマークス
		「バロークスワイン」スパークリング	Barokes社
		3位表彰グラス、オリジナルTシャツ	JYMA
4位	紙聡チーム	「マーフィ&ナイ」のTシャツ、キャップ	(株)フェニックス
5位	進藤雄介チーム	「リーフ」のデッキシューズ	(株)一点鐘
6位	村越俊介チーム	「セールレーシング」のバックパック	(有)フルマークス
7位	星野啓示チーム	「ヘリーハンセン」のシャツ	(株)ゴールドウィン
8位	横山浩チーム	「ベアー」のシャツ	(株)ラッフルズ
特別賞	中村匠チーム	お食事券	HMYC 田中会長
シーマンシップ賞	村越俊介チーム	商品券	JYMA 小田切名誉会長
協力	アンパイア・チーム	「ヘンリーロイド」のラガーシャツ	(株)一点鐘
		「マーフィ&ナイ」のキャップ	(株)フェニックス
協力	(株)葉山マリナー	「アサヒスーパードライ」1ケース	アサヒビール(株)
協力	HMYCメンバー	「マーフィ&ナイ」のTシャツ	(株)フェニックス

本件に関するお問い合わせ先

日本ヨットマッチレース協会
(JYMA)

理事 伊藝 徳雄

Mobile: 090-3548-5412

igei@matchrace.gr.jp

